

備前市事務事業評価シート

(平成21年度事業)

事業の概要			
事業開始年度		S 4 6 -	
総合計画	大項目	基本目標	04 もてなしの心とたくましさのあるまちづくり
	中項目	基本施策	03 個性あふれる観光のまちづくり
	小項目	施策	01 観光
事務事業名		04	観光施設維持管理事業
		根拠法令・規程等	
		担当課(室)	商工観光課
		職・氏名	観光係長 高橋 幸子
		電話	64-1832(274)
		このシート作成に要した時間	時間

事業の目的	
対象(誰・何に対して)	観光客
目的(何のために)	市内の観光施設を管理する。
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	利用者数の増を図る。

事業の実績		
細事業名	事業の説明	優先度
閑谷学校駐車場等管理事業	観光客に対して利便性を目的に設置した駐車場、緑地部分の維持管理等。	
伊部駅南ふるさと交流センター管理運営事業	指定管理の備前市観光協会に対して伊部駅南ふるさと交流センターの維持管理。	
大滝山上下水道管理組合負担金事業	大滝山福生寺の水道・電気を管理する組合に負担(福寿院、西方院、実相院、備前市)	
観光施設・看板等修繕	観光施設、観光看板の修繕業務。	
数防護網設置業務	頭島外輪、大多府島宮ノ下、鹿久居島まほろば海水浴場の3箇所に設置し、観光客、地域住民に安心して海水浴を楽しんでいただけた。	
古代体験の郷まほろば管理運営事業	施設の管理運営事業。古代の体験ができる施設で観光振興、青少年の健全育成が図れた。	
日生観光情報センターサンパース管理運営事業	施設の管理運営事業。日生の観光情報の窓口として、観光客、地域住民に配信できた。	
ふれあいの館かぜまち管理運営事業	施設の管理運営事業。大多府島唯一の簡易宿泊施設で、地域で管理運営していただくことで、都市住民と地元住民との交流が図れた。	
ふれあい交流館しおまち管理運営事業	施設の管理運営事業。頭島の定期船待合所及び集会所施設で、観光客と地域住民の交流を深めることにより、観光振興が図れた。	
楯越山管理業務	楯越山の観光トイレの清掃及び木文字の草刈り等で、施設をきれいに保つための維持管理	
観光トイレ等管理業務	日生地域にある観光トイレをきれいにすることで、訪れる観光客等によりイメージを持っていただくため。	
郷土料理館もやい茶屋管理運営事業	日生の磯魚を中心に古くから育まれた郷土料理を観光客、地元の人々に広く知ってもらい、観光振興に寄与できた。	
八塔寺ふるさと館管理運営事業	都市住民との交流、過疎からの脱却及び所得の向上を図ることを目的とした施設の管理	
吉永観光案内所管理運営事業	観光客等の情報提供の場とし、観光の振興を図ることを目的とし設置された観光案内所の維持管理。	
八塔寺ふるさと村民族資料館管理運営事業	豊かな自然に恵まれた地域資源を活用し、都市住民と農村住民の交流と共生を図ることを目的とし設置された民俗資料館の維持管理。	
大池緑地公園管理事業	閑谷学校を訪れる観光客と地域住民の憩い及交流の場として設置された大池緑地公園の維持管理。	
和意谷管理事業	観光客等の利便性の向上を図ることを目的とした、参道及び墓所の草刈り及び倒木除去等の維持管理。	
八塔寺ふるさと村等管理事業	八塔寺ふるさと村の優れた農村景観を保存するための維持管理。	
ダム公園等管理事業	水と緑のやすらぎを主要テーマに住民の憩いの場として、また観光地として地域活性化に寄与することを目的とし設置された八塔寺川ダム公園等の維持管理	
八塔寺山荘管理事業	市の観光の振興を図るため、宿泊施設として設置された八塔寺山荘の維持管理。	

事業費等		単位	平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度実績	
決算額	直接事業費		63,063	57,052	55,095	
	必要人員(人件費)	千円	1.06人	7,389	0.85人	7,565
	事業費計		70,452	64,617	63,442	
	国		3,584	3,584	4,334	
	県		35,858	33,843	27,781	
	受益者負担金	千円			705	
財源						
市						
その他()				41		
一般財源		31,010	27,190	30,581		
受益者負担比率	%	50.9%	52.4%	43.8%		

結果指標		単位	平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度実績
利用者数		説明			
結果指標量		人	244,638	249,102	216,598
対前年比	%		-	101.8%	87.0%
活動コスト		円	70,452,000	64,617,000	61,401,000
単位当たりコスト			288	259	283

事業の目的、対象、内容を考えてながら妥当性の評価を行って下さい

事業費や単位当たりコストは留意しながら効率性の評価を行って下さい

事業の成果					
成果指標名	年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度目標値
施設利用者数	目標値(A)	18000	18000	18000	18000
	実績値(B)	18818	19162		到達目標値
	達成率(B/A)	104.54%	106.46%	0.00%	毎年
成果指標設定の考え方・式や説明					
利用者数 / 管理施設数(13)					

事務事業の評価		妥当性の評価	効率性の評価	有効性の評価
市との関与の妥当性の評価	市が実施するよう法令で義務づけられている	C	C	C
	法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす			
市民ニーズ	現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない	C	C	C
	事業の内容が一部の受益者に偏っている			
コスト	対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている	C	C	C
	現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である			
目的達成度	事業開始当初の目的から変化してきている	C	C	C
	事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている			
市民参画度	厳しい財政状況であるが、実施する必要がある	C	C	C
	市民・団体等から要望・要請が強い			
市民参画度	単位当たりコストは前年度と比較して改善している	C	C	C
	実施方法(派遣・委託含)を見直すことでコストを下げる余地がある			
市民参画度	事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある	C	C	C
	コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい			
市民参画度	受益者負担率は適正である	C	C	C
	受益者負担率を見直す余地がある			
市民参画度	サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない	C	C	C
	現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある			
市民参画度	最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	C	C	C
	成果指標の設定は適切である			
市民参画度	成果指標の到達目標値は達成できそうである	C	C	C
	成果指標達成率は前年度と比較して向上している			
市民参画度	成果指標達成率は80%未満となっている	C	C	C
	現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない			
市民参画度	法定事務・内部管理事務であり成果は求めにくい	C	C	C
	事業について積極的にHPや広報等で情報提供している			
市民参画度	事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している	C	C	C

事業の目的やその数値目標を定めて評価を行うべき指標

進行年度(H22年度)の改革改善内容						
状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止・完了
説明	費用対効果を考慮しながら、施設の維持管理に努めるべきである					

総合評価	
観光施設の適正な維持管理は、観光推進の上で重要なことである。観光客の満足度も考慮しながら、費用対効果による効率的な管理運営を行う必要がある。	<p>評価区分 <A-E></p> <p>C</p>

平成23年度の方向性及び取組目標						
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止・完了
取組目標	費用対効果を検証しながら施設の維持管理に努めるべきである。					